



令和3年9月14日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼CEO 此下 竜矢
(コード2388 東証JASDAQ市場)
問合せ先 開示担当 小竹 康博
(TEL 03-6225-2207)

**Group Lease PCLは今後、PT Group Lease Finance Indonesiaに対して、
新規資本注入を行わない決定を行いました。**

Group Lease PCL (以下、GL) はPT Group Lease Finance Indonesia に対して、新規資本注入を行わない旨のお知らせをタイ証券取引所にリリースいたしました。当該リリースの内容を日本語訳にてお知らせいたします。

(以下、GLのプレスリリース翻訳)

Group Lease PCL (以下、GL) の取締役会は、今後インドネシア子会社であるPT Group Lease Finance Indonesia (以下、GLFI) に対して追加の資本注入を行わないこと、及びGLFI の新規貸付を停止し、既存の貸付ポートフォリオの回収のみを行うことを決定いたしました。理由として、これまでの累計損失によりGLFI の最低資本金額よりも少ない状況にあることが挙げられます。インドネシアの監督省庁からは、既存株主3社(Group Lease Holdings Pte. Ltd. (以下、GLH)、J Trust Asia Pte. Ltd. (以下、JTA)、PT Wijaya Infrastructure Indonesia) からGLFI に約3百万米ドル(約98百万タイバーツ・日本円で約3.2億円) の資本増強を行うよう要請を受けておりました。GLHはGLの100%子会社であり、GLFI株式の65%を保有しております。JTAはGLFIへの資本注入を拒否いたしました。GLFIへの資本増強が行われない場合、GLFIは事業ライセンスを失い、新規貸付業務を行うことは出来ません。

現時点において、GLHは2021年8月4日にシンガポール高等裁判所から出されたGLHへの資産差し止め命令により、GLH単体でGLFIへ資本注入を行うことが出来ません。仮にGLがGLFIに対して新規で資本注入を行った場合、新しく最低資本金額が設定されることとなります。この新しい最低資本金額はインドネシアの全てのファイナンス会社に適用されることとなり、GLは約11百万米ドル(約361百万タイバーツ・日本円で約12億円)をGLFIの新たな資本金として投資する必要があります。新型コロナウイルス感染症の状況下であること、JTAと当社グループ会社との間での様々な訴訟状況、JTA提起によるGLHに対する資産差し止め命令等の要素を鑑み、今回GLFIへの追加資本注入を行わない決定を下しました。

本件、進展があり次第、適宜報告してまいります。

以 上